



令和5年,2月末発行

えるるは、市民活動団体を応援しています。月刊えるるでは、市民活動を活性化するために役立つ様々な情報を発信していきます。

春は出会いと別れの季節ですね。2023年(令和5年)10月にえるるは開館から10年を迎えます。先日、数年前までえるるの個人学習室を利用されていた方にお仕事でお会いすることがありました。えるるで勉強していたことを懐かしくお話いただき、えるるが市民の皆さまの思い出の一部になっていることをうれしく思いました。これからも市民活動やボランティアのきっかけにえるるを活用して欲しいと思います。

3月の市民活動サポート事業、えるるでのイベントなど、皆さんのご参加お待ちしております。

福祉を考えるイベントです！
楽しく参加できます。

コミュニケーションって難しい！
表現力を身に付けよう！

お住いの地域の事を考えるきっかけに！

イベントレポート

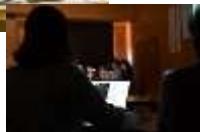
「命と心をつなぐ朗読会 たったひとつの命だから」

開催日：令和5年2月26日(日)
場 所：えるる2階 多目的ホール
朗 読：(一社) ワンライフプロジェクト
協 力：大牟田要約筆記の会のぞみ
：ありあけ新世高校生ボランティア
：新栄町商店街振興組合
：(株)にしけい
：(株)ユーコー
参加者：85名 (スタッフ・ボランティア含)

令和5年2月26日に、「命と心をつなぐ朗読会
たったひとつの命だから」を開催いたしました。

準備期間が短い中、たくさんの方々にご協力
いただきました。ご協力いただいた皆さんあり
がとうございました。

司会、受付などを、高校生ボランティアにお
願いしました。学生さんには、朗読会にも参加
いただきました。



はじめに、ワンライフプロジェクトの活動の
きっかけになった、エイカさんのお話をされ、
その後15編のメッセージを朗読されました。ど
れもが、自分に置き換えて考えられるような身
近なメッセージばかりで、心に染み入る朗読会
となりました。

終了後のアンケートには、たくさんの感想を
書かれており、命について考えるきっかけに
なったのではと思います。また要約筆記につい
ても、文字で朗読の内容がわかるのはありがた
いとの感想をいただきました。



これからも、市民の皆さんにえるるを利用
していただき、様々な市民活動を知ってい
ていただきたいと思います。

今月のおススメ本

『「がんばれ！」でがんばれない人の ための“意外”な名言集』

大山 くまお (著)



はじめに、で著者はこう述べています。

『「がんばれ！」と大声で力任せに応援する本
でもなく。「今のままでいいよ」と力なく慰
める本でもなく。つらい人にそっと寄り添い
ながら、前向きになれる新しい視点や考え
方を提供できる本になっていればいい、と心か
ら願っています。』

書店の中で、面白い名の背表紙に興味を惹か
れ手に取りました。大山くまお氏の本は『名言
力 人生を変えるすごい言葉』を読んで面白い
視点の名言集だなあと感じていました。この本
も、ユニークな名言集で、意外な言葉が並んで
います。

あなたに効く言葉になれば、と思います。

イベントレポート

「金融リテラシー入門講座」

開催日：令和5年2月11日（土）
場 所：えるる2階 小研修室
講 師：江島裕之
（えるる市民活動コーディネーター）
参加者：7名

<講座の内容> 「金融リテラシークイズ」「金融リテラシーとは」「最低限身に付けるべき金融リテラシー」「学校教育における金融教育の年齢層別目標」「消費者契約法について」等

一見、金融と市民活動との関連性は、わかりづらいかもしれません。しかし「経済活動の活性化」や「消費者の保護」の分野に該当するものであり、今回7人の方が参加されました。



講座終了後のアンケートでは皆さんに「とても良かった」「良かった」との回答をいただきました。申込み動機については、「自己啓発のために」が5名と最も多く、「地域の課題解決に関心があったから」が1名、「その他」で、主催者になるための知識取得のためと回答された方もありました。（複数回答あり）

今回は基礎講座でしたが、参加者のみなさんに積極的に発言してもらい、なぜ金融リテラシーを高める必要があるのかを共有できなかったのではないかと思います。新年度はスキルアップ講座も企画検討しています。次回も参加したいとの声もいただきました。是非開催していきたいと思えます。



イベントレポート「ソーシャルビジネス講座」

開催日：令和5年2月5日（日）
場 所：えるる3階 創作室
講 師：長阿彌 幹生氏（教育文化研究所代表、福岡デンマーク協会理事長）
参加者：7名

<講座の内容> ソーシャルビジネスとは課題解決事業、社会的課題と世界的課題、経営的手法とは、ソーシャルビジネスに必要不可欠なもの、地域活動の基礎理論、幸福度の高い社会の実現

ソーシャルビジネスとは課題解決事業であり、市民が社会の課題を社会資源を使い、経営的手法を活用して、解決する事業であるということ。また、ソーシャルビジネスに必要不可欠なものとして、理念（目的）、当事者意識、情熱（使命感）、企画力・運営力、組織力・説得力の5つの要素があるというお話がありました。また、地域活動の基礎理論としての「262理論」を解説していただき、地域づくりにはこの理論を知っておくことが大切であることを強調されました。

経営的手法ではマーケットリサーチ、広報PR活動が大事であり、またアウトプットして初めて進歩がある。この事業は何のためにするのか、なぜしたいのか、他の人に「協力したい」「一緒にやりたい」と思ってもらえることが大事であること、そして場合によっては、行政との協働の必要性、話し合う技術として妥協の大切さ、満足できないけど納得のいく結論が出せるかを考えることも必要とのことでした。

アンケートでは記入された6名中6名が「とても良かった」との回答でした。また今後の参加したい講座として4名の方が「組織の運営」との回答があり、皆さんの団体運営の関心の高さが伺えました。



日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	1	2	3	4
主催：※大牟田市・社協△えるる〇市民活動・ボランティア団体 えるる内「つどいの広場」のイベントは開催予定となっております。 詳しくはつどいの広場（52-5656）にご確認ください。			R5年6月分 申請受付 開始日		△コミュニケーション講座	
5	6 休館日	7	8	9	10	11
まちなかさわやかフェスタ						
12	13	14	15	16	17	18
△労協入門講座		※人権何でも相談				
19	20	21 春分の日	22	23	24	25
※ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発支援事業完成発表会		※行政相談会			△えるる食堂	
26	27	28	29	30	31	1

休館日(毎月第1月曜日)

令和5年3月6日

令和5年4月3日



○施設のご利用について○

※団体のイベントは月末現在の予定です。中止・延期になる場合があります。開催の有無は主催者にご確認ください。また開催される場合は福岡県のHP、催物（イベント等）を開催する際の感染防止対策チェックリスト等をご覧いただき、主催者・参加者ともできる限りの対策をお願いいたします。

※駐車場台数には限りがあります。出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。

※講座開催時等に写真を撮影させていただきます。目的の範囲内でのみ利用し、個人情報保護に関する法令等に基づき管理いたします。なお、個人を識別できない統計データについては、当施設において何ら制限なく利用できるものとします。ご了承ください。

【発行】大牟田市市民活動等多目的交流施設
 (指定管理者 NPO法人ワークスコープ)

【住所】大牟田市新栄町6番地1

【TEL】0944-52-5285 【FAX】0944-43-1214

【E-mail】eruru@roukyou.gr.jp

【H P】<https://www.omuta-eruru.com/>

【メルマガ登録はQRコードより】

